



さかもと

さわやかに かがやいて たくひょうもって ともにあゆもう

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sakamoto/>

参観マナーをご理解ください

校長 神倉 美智子

早いもので、新入生を迎えてもうひと月が過ぎようとしています。先日、1年生の子どもたちは、2年生のお兄さんお姉さんに案内してもらって学校探検をしました。入学式の翌朝目に涙をいっぱいためて、「私の教室はどこですか？」と校長室に聞きに来たかわいい女の子も、休み時間に「理科室ってどこ？人間の模型にさわらせて。」と内緒で頼みにきた男の子も、楽しそうに探検して回っていました。その日の給食時には、「学校って大きいね。全部歩いたら疲れてお腹がすいちゃった。」とあって、いつも以上にもりもり食べている様子が、本当にほほえましかったです。

この学校探検は生活科の学習ですが、学校では子どもたちの学習の様子を保護者の皆様に見ていただけるよう、定期的に授業参観を行っています。また、日頃の学習の成果を発表する行事も数多く計画しています。

授業参観は写真撮影を想定しているものではなく、子どもたちの真剣な授業の場ですので写真撮影はご遠慮いただいております。また、廊下等で保護者同士が話し込んでいる姿もよく見かけますが、夢中になって、その声が廊下近くの席の子にとって学習の妨げになっていることに気づかずにいることもあります。授業参観はお子さんの様子を見る大切な機会とお考えください。

それに対して運動会、入学式、卒業式、学習発表会などの大きな行事は、保護者や地域の皆様に公開することを想定した活動ですので、写真やビデオ撮影も「可」といたします。発表に一生懸命取り組む我が子の姿を記録に残したい、今しか見られない姿を写真に撮っておきたいという保護者の思いも理解できるからです。

しかし、撮影の際には、自分のお子さんを活動の妨げにならない範囲でお撮りください。また、撮った写真や動画は決してインターネット等に流さないことも危機管理の基本です。我が子だけと以为っていても、その隅に他の子や教師の個人情報に関するものが写り込んでいることもよくあるからです。事情があつて、写真や動画その他の個人情報学校外に出ることは困るという子どもがいた場合、生活を左右するような不利益が生じる可能性もあるのです。

今は、携帯・スマートフォンの普及により、精度の高い写真や動画が手軽に撮れる時代です。校内に掲示している宿泊や遠足等の写真を携帯・スマートフォンで撮っている光景も見かけますが、これも著作権の侵害に当たります。

撮影のマナーと学校でのルールをご理解の上、是非、大人が子どもの模範となるような行動をお願いいたします。

